

5年生（岡田米）のページ

5月13日（水）

おはようございます！今日はとても天気が良く、気持ちの良い一日になりそうですね。先週の木曜日と金曜日に、久しぶりにみんなの元気な顔を見られて先生も安心しました。あれから変わらずに過ごしていますか？今日も学習計画表を見ながら、規則正しい生活を送りましょう。

いよいよ来週の月曜日は登校日、そして田植えの日になります。回収物や配布物の確認が終わったらすぐに作業をする予定です。忘れ物がないように準備物の確認もしっかり行いましょう！

さて、今日は鈴木英俊さんと一緒に、田植え前の『代かき』の作業を行いました。

◇『代かき』とは…？

田おこしをした田んぼに水を張って土をさらに細かく砕き、丁寧にかき混ぜて、土の表面を平らにする作業のことです。

◇なぜ『代かき』を行うの…？

代かきをする前の田んぼは、水を入れても2～3日で全て抜けてしまうので、その水漏れを防ぐために行います。（学校の田んぼも、代かき前に二回ほど水を入れましたが、本当にすぐに抜けてしまいました！）さらに、土の表面を平らにすることで、苗をムラなく生育させる、苗を植えやすくするなどの目的もあるようです。

他にも、代かきを行う利点（良いこと）はたくさんあるので、続きは自分で調べてみましょう！！

～作業の流れ～



まず、田んぼに水を入れます。
（前日にも入れていましたが、やっぱり抜けていました…）



英俊さんのトラクターで
土を細かく砕きます。



トラクターが通った後と
通る前で、土がならさ
れているのが分かるかな？

もっと近くで見よう！



トラクターの後ろに付いた
たくさんの鋭い爪が…



高速で回転して、土を細かく砕きます！



すきまがないように、端の方まで丁寧に作業をしていただきました。



10分～15分程作業をすると…



Before (作業前)

こうなります!!!!
さすがプロの技!!



おまけ…



After (作業後) !!

最後に、幸郎さん特性のレーキを使って村田先生
が微調整をして終了！！